平成 30 年度第 3 回評議員会議事概要

日時：平成 30 年 11 月 9 日（金） 16：00−18：20
場所：東京工業大学大岡山キャンパス 本館 H345 会議室

出席者※： 足立伸一 [a], 海野昌喜 [a], 大原高志（庶務幹事），岡崎伸生（情報幹事），尾関智二（監査役）[a], 上村みどり [a], 神山　崇 [a], 久保田佳基 [a], 熊坂　崇 [a], 小松一生（会計幹事），坂田修身（行事幹事）[a], 菅原洋子（会長），杉本邦久（広報幹事）,千田俊哉 [a], 玉田太郎（男女共同参画推進幹事）[a], 西堀英治 [a], 禾　晃和 [a], 宮原郁子（編集幹事）[a], 山縣ゆり子 [a], 山口 宏 [a], 山本雅貴 [a], 吉朝朗 [a], 奥野正幸（オブザーバー），奥寺浩樹（オブザーバー）

委任状出席者※： 植草秀裕 [a], 奥部真樹 [a], 栗栖源嗣（監査役）[a], 清水敏之 [a], 高田昌樹 [a], 中川敦史 [a], 樋口芳樹 [a], 松村浩由 [a], 三木邦夫 [a], 姚　閔 [a], 渡邉信久 [a]

欠席者※：雨宮慶幸 [a], 関根あき子 [a]

議長：菅原洋子（平成 30 年度会長）

議事録作成者：大原高志

評議員定数 30：出席 17，委任状出席 11

※平成 30 年度評議員は [a] で表記　（五十音順）

上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので，議長は定刻に開会を宣し，冒頭に植草平成 30 年度年会実行副委員長の挨拶があり，引き続いて下記のとおり議事に入った．また，議事録署名人として玉田評議員が選出された．

議事

報告事項

1　幹事報告

1.1庶務幹事報告（大原庶務幹事）

国際文献社の高田馬場工場移転に伴い，学会事務局の電話番号および FAX 番号が 11 月 26 日から変更となることが報告された．新しい電話番号は「03-6824-9375」，FAX 番号は「03-5227-8631」となる．これまでは学会専用の番号が割り当てられていたが，新しい番号は国際文献社が業務を受け持つ他の学会と共通の番号となる．

平成 30 年 6 月 26 日から平成 30 年 10 月 26 日までの会員の異動状況が報告された．平成 30 年 10 月 26 日現在，会員数が 1222（個人会員 1202 名，賛助会員 20 社）である．併せて，退会者（6 名）が報告された．学会共催等依頼について，協賛依頼 4 件が報告された．

平成 32〜33 年度会長候補者推薦選挙の開票結果が報告された．

開票日時：平成 30 年 10 月 25 日（木）

開票場所：学会事務局（国際文献印刷社）会議室

立会者：菅原会長，関根評議員，大原庶務幹事，古川ひとみ(事務局)

会長候補者開票結果：有効票数 27 通（2 名連記），無効票数 1

本会細則第 2 章第 5 条第 1 項に従って，10 票以上の得票者の中川敦史会員（10 票）が会員

推薦候補者となったが，中川会員より辞退の申し出があったことが報告された．

続いて，平成 31～32 年度評議員候補者推薦投票の開票結果が報告された．

開票日時：平成 30 年 10 月 25 日（木）

開票場所：学会事務局（国際文献印刷社）会議室

立会者：菅原会長，関根評議員，大原庶務幹事，古川ひとみ(事務局)

評議員候補者開票結果：有効票数 28 通(5 名連記)，無効票数 3

本会細則第 2 章第 5 条第 4 号に従って，3 票以上の得票者で上位 15 名（票数が同数の場合は年少者）である，禾　晃和（10 票），神山　崇（8 票），橋本　博（7 票），奥部真樹（6 票），植草秀裕（6 票），井上　豪（5 票），中川敦史（5 票），藤間祥子（4 票），坂田修身（4 票），佐藤　衛（4 票），足立伸一（4 票），杉山和正（4 票），和田　啓（3 票），杉本　宏（3 票），西堀英治（3 票）が会員推薦候補者となった．次点は，森吉千佳子（3 票）．

1.2会計幹事報告（小松会計幹事）

平成 30 年度の予算執行状況が報告されるとともに，平成 31 年度の予算案が示され，その内訳の説明があった．また，学術賞の副賞について，現行の純銀製メダルの価格高騰に伴い盾等への変更を検討していることが報告された．

1.3編集幹事報告（宮原編集幹事）

平成 30, 31 年度の学会誌の発行予定および学会からの情報掲載予定が示された．

1.4行事幹事報告（坂田庶務幹事）

8 月 6-10 日に開催された「第 7 回対称性・群論トレーニングコース」の開催報告がなされた．また，平成 31 年度(金沢市文化ホール, 平成 31 年 11 月 19～20 日)および平成 32 年度(つくば国際会議場, 2020 年 11 月)日本結晶学会年会の準備状況が示された．加えて，年会実行委員会間の引継ぎ方法について説明された．

1.5広報幹事報告（杉本広報幹事）

定期配信メールの配信状況および会員の発案による配信メールの依頼手順について報告された．また，結晶学会が周知されるための取り組みについて, 11 月 11 日の広報委員会で詳細を検討することが報告された．

1.6情報幹事報告（岡崎情報幹事）

学会 Web ページのアクセス状況についての報告がなされた．また，学会のサーバー運用ついて，Web サーバーおよびクラウドサービスについて主な利用法と必要な容量，それに伴う費用についての検討状況が説明された．また，学会の歴史的資料について現行のファイルサーバーへの保存を試験的に始めることの説明がなされた．

1.7男女共同参画推進幹事報告（玉田男女共同参画推進幹事）

男女共同参画推進連絡会の分担金の値上げが決定したことが報告された．結晶学会の分担金は平成 31 年度より 1 万 5 千円となる．また，平成 30 年度年会におけるティータイムセッション「産休・育休 私の取り組み」について報告された．

2　AsCA 関係

西堀 AsCA 評議員より，AsCA 2018 (December 2-5, 2018, Auckland, New Zealand)の準備状況および評議員会の予定について説明された．

3　日本学術会議関係

日本学術会議結晶学分科会の上村幹事より，単粒子 Cryo-EM や自由電子レーザー，中性子散乱など新しい結晶学の展開をテーマとしたシンポジウムが企画されていることが報告された．また，結晶学分科会の親委員会である化学委員会において「情報科学との融合による新化学創成小委員会」が立ち上げられ，結晶学分科会および結晶学会より計 5 名が参加していることが報告された．

4　IUCr 関係

日本学術会議 IUCr 分科会の菅原幹事より，IUCr2020 の国際プログラム委員会が発足して日本からは河野正規会員（東工大）が選出されたこと，12 月 27 日に開催予定の IUCr 分科会において各コミッションメンバーから 1 年半の活動報告が行われる予定であることが報告された．

審議事項

1.　会員異動

平成 30 年度第 2 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書類の回覧があり，全員の入会が満場一致で承認された．

2.　会長候補者および評議員候補者の選挙

評議員推薦による平成 32～33 年度会長候補者選出のための投票が行われた．

開票日時：平成 30 年 11 月 9 日（金）

開票場所：東京工業大学大岡山キャンパス 本館 H345 会議室

会長候補者開票結果（1 回目）：投票総数 17，無効票数 0

山縣ゆり子（9 票）雨宮慶幸（4 票）

会員推薦候補者の中川敦史会員が辞退されたため，3 名の会長候補を選出する必要があること，および雨宮会員から辞退の申し出があったため，引き続き第 2 回目の投票を行った．

会長候補者開票結果（2 回目）：投票総数 16，無効票数 1

神山崇（8 票），神谷信夫（4 票）

本会細則第 2 章第 5 条第 2 項に従い，山縣ゆり子会員，神山崇会員，神谷信夫会員を会長候補者とした（*評議員会終了までに，候補者本人からの承諾を得た）．

続いて評議員推薦による平成 31～32 年度評議員候補者選出のための投票が行われた．

開票日時：平成 30 年 11 月 9 日（金）

開票場所：東京工業大学大岡山キャンパス 本館 H345 会議室

評議員候補者開票結果：総被推薦者数 85（投票総数 17，5 名連記），無効数 20

本会細則第 2 章第 5 条第 5 項に従って，3 票以上の得票者で上位 10 名である山口宏（13 票），森吉千佳子（12 票），奥寺浩樹（7 票），橋爪大輔（6 票），小松一生（6 票），柴田直樹（4 票），八島正知（4 票），池水信二（3 票），大胡惠樹（3 票），岡崎伸生（3 票）を評議員推薦候補者とした．次点は森茂生（2 票）．

更に，本学会細則第 5 条第 6 項に従って，会長が，森茂生，杉本邦久，大原高志，河野正規，石垣徹の 5 名の会員を評議員会に候補者として推薦した．

3.　共催・協賛・後援

別紙記載の協賛依頼 4 件が満場一致で承認された.

4. 平成 31 年度予算

平成 31 年度予算案が満場一致で承認された.

5. 学会賞規程の変更

学会賞進歩賞に対する応募状況や, 若手研究者の研究環境の変化に鑑み, 学会賞規程の変更について検討を行った. 進歩賞の年齢制限の引き上げや出産・育児・介護等のライフイベントに対する配慮および受賞に必要な会員歴の撤廃, 学術賞の年齢制限の撤廃などについて審議がなされた. これを受けて幹事会で規定の変更案を検討し, 平成 32 年度からの実施を目指し, 次回の評議員会で改定を行う方向で継続審議することとなった.

6. 平成 32～33 年度会長候補の承認

次の 3 名を次期会長候補とすることが満場一致で承認された.

神谷信夫, 神山崇, 山縣ゆり子

7. 平成 31～32 年度評議員候補の承認

次の 30 名を次期評議員候補者とすることが満場一致で承認された.

足立伸一, 池水信二, 石垣 徹, 井上　豪, 植草秀裕, 大胡惠樹, 大原高志, 岡崎伸生, 奥寺浩樹, 奥部真樹, 神山　崇, 河野正規, 小松一生, 坂田修身, 佐藤　衛, 柴田直樹, 杉本邦久, 杉本　宏, 杉山和正, 藤間祥子, 中川敦史, 西堀英治, 禾　晃和, 橋爪大輔, 橋本　博, 森 茂生, 森吉千佳子, 八島正知, 山口 宏, 和田　啓

なお, 奥部真樹会員より候補辞退の申し出があり, 最終的に 29 名を候補者とした.

8. 平成 31 年度の粉末回折講習会について

講習会「粉末 X 線解析の実際」を日本結晶学会として主催することが満場一致で承認された. 会期は 2019 年 7 月 17～19 日, 会場は東京工業大学大岡山キャンパスを予定している.

9. その他

次回幹事会・評議員会（平成 30 年度第 4 回・平成 31 年度第 1 回合同評議員会）の日程と会場について, 下記の開催案が提案され, 監査役の出席が確約された時点で正式決定という形で承認された.

日時：平成 31 年 4 月 6 日（土）幹事会 10:00 – 12:00
評議員会 13:00 – 15:00

場所：東京大学本郷キャンパス

以上